

大分大学同窓会連合会 機関紙 No.11

令和7年7月1日発行

事務局

大分大学研究推進部産学連携課内

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

TEL:097-554-7513 FAX:097-554-7740

E-mail:dosoren@oita-u.ac.jp HP:<https://www.alumni.oita-u.ac.jp/>



【巻頭言】同窓会連合会会長挨拶

令和7年6月3日の同窓会連合会役員会におきまして、秦政博会長の後任として、会長に選任されました翔工会会長の戸高孝でございます。微力ながら、本連合会の一層の発展に向けて、鋭意努力してまいる所存でございます。まずは、会員各位のご指導とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本会の目的は、会員相互の交流・親睦・連携および母校との連携・協力にあります。互いに助け合いながらこの目的を達成するため、機関誌の発行、ホームカミングデーや同窓生による講演会の開催、さらに地区別交流会の実施など、個別の同窓会の枠を超えた事業を展開しております。

こうした活動を通じて、より多くの会員の皆様に迅速かつ的確に情報を発信できるよう努めてまいります。

学部等の枠を超えて、大分大学の卒業生・修了生の交流を一層活発にし、大分大学のさらなる発展に寄与することが、私たちの使命であると考えております。

今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせていただきます。



大分大学同窓会連合会 会長 戸 高 孝

大分大学ホームカミングデー2025(速報)

- 1 日時 令和7年11月2日(日)
15:30~18:30
学園祭も同時開催
- 2 会場 大分大学学生交流会館
「B-Forest」内特設会場
- 3 次第 第1部
<交流会(B-Forest A会場)>
・学長挨拶
・同窓会連合会会长挨拶
・同窓生による講演会(前厚生労働省医政局医系技官)
中西 理氏(本学医学部医学科卒)
演題「大分の地域医療のこれから—厚生労働省医系技官の視点から—」
・各学部等からの現状報告
第2部
<懇親会(B-Forest B会場)>
・現役学生によるパフォーマンス・同窓生と各同窓会との相互交流
※3,000円の会費制 ※大学HPにて随時情報を更新していきます。



●申込フォーム

「大分大学ホームカミングデー2025」の事前申込用の2次元コードになります。
(スマートフォンのカメラ機能をご利用いただけます。)

参加を希望される方はできる限り1次締切までに申込をお願いします。

- 1次締切 令和7年10月8日(水)
 - 最終締切 令和7年10月27日(月)
- ご不明な点がありましたら、大分大学同窓会連合会事務局(097-554-7513)までお問い合わせください。



メールによる受信確認が必要な場合
(メールアドレスの入力必要)

メールによる受信確認が不要な場合
(メールアドレスの入力不要)



令和7年4月、大分大学の公式アプリが誕生しました。このアプリは、5つの属性(在学生、卒業生、教職員、退職者、一般)を設け、それの方々が必要とする情報やシステムを集約しており、スマートフォンひとつで、いつでも、どこでも、簡単に大分大学の情報を入手することができます。

卒業生の方々向けには、大学のイベント情報やトピックスはもとより、卒業後に各種証明書が必要となた際の申請方法や公開講座・公開授業の情報なども掲載していますので、是非ダウンロードいただきたいと思います。

大分大学公式アプリが、卒業生の皆様と大分大学がつながり続けるきっかけとなれば幸いです。



◆ 豊友会副会長に就任して考えさせられる事

当会の副会長に就任して、歴代の役員の方々のご苦労にあらためて感謝しているこの頃である。とりわけ歴代の会長、事務局長の両二役には頭の下がる気持ちで一杯である。

明治27年の発足以来百三十年の歩みの中、本会の教育に掛ける情熱は連綿と続いてきたのである。しかしながら、豊友会も会員減少の波に飲まれ、会費の減収となり、本会の基本的な活動の推進に支障を来し、次年度の事業計画の立案には苦労の連続である。

また、児童・生徒数の減少により、教職員定数の大幅な減少に加え教職員不足が重なり、4月当初から学級担任配置に苦慮している学校も出現している現況を耳にするたびに、現場の先生方の苦労は並大抵の事ではなかろう。豊友会組織は各支部が地域とともにすすめる「教育・文化の振興」が目標である。現場の先生方の日々の活動の充実、子どもたちの教育活動の充実が達成されてこそ成り立つのである。豊友会の会員は各支部で、現場の先生方といかにして連携・活動を深めていくか、地域の方々と協働していくか、知恵を出し合って取組を深めよう。



写真「顧問佐藤晋治学部長と令和6年度豊友会三役」

豊友会副会長 野依 不二男

◆ 四極会発足100周年を迎えて!

令和7年四極会は発足100周年を迎えます。四極会100周年を記念して、経済学部100周年記念碑の近くに桜の樹を植え、3月18日(火)高見学部長はじめ教員、職員、学生、四極会役員隣席のもと植樹式を行いました。

さらに、四極会では「四極会発足100周年」を旗印に、メイン祝賀会を令和7年7月5日(土)全国評議員・支部長会議に併せ大分支部・別府支部協賛のもと大分市で開催しました。また、大分・別府以外の全国34支部においては「支部総会兼四極会100周年祝賀会」を開催し、次の100年を見据え、四極会会員の結束の強化と支部の活性化に取り組んでいきます。本部からは参加者の負担を少しでも軽減できればと参加者一人当たり3,000円の補助をします。

この100周年祝賀会を契機に、会の最後に歌う校歌・寮歌・逍遙歌がさらに全国にこだまし、未来に引き継がれていくことを心から願っています。



四極会事務局長 大島 英明

◆ 医学部開学50周年に向けて

大分大学医学部の前身である大分医科大学は、昭和51年10月に新設医科大学として開設され、平成15年には旧大分大学と統合し大分大学医学部となり、現在医学科、看護学科、先進医療科学科の3つの学科となっております。そのうち玉樹会は医学科卒業生の同窓会です。医学部においては、令和8年(2026年)に節目の創立50周年を迎える「地域に根差し」、「世界を目指す」大学として一層の発展を遂げるため、「未来志向型医療人材の創出」をスローガンに掲げ、医学部創立50周年記念事業を計画しています。大学としても地域枠、地元出身者枠を通じ大分県内の医師偏在の是正を行いなどの地域でも高い水準の治療が受けられる医療と、また世界で活躍する人材を輩出しております。50周年記念事業にも同窓会として積極的にサポートしていく所存です。



同窓会の組織づくりとして新入生の歓迎会の主催や全国の各地区での支部会の開催をしてより一層の親密さを増す様に活動しております。新入生には少しでも医師の倫理感や高い公益性を感じてくれればと思っております。更に同窓会としても医師国家試験の援助を行い、ここ数年は非常に高い合格率を達成できていることを嬉しく思います。

玉樹会理事 谷村 秀行

◆ 桜樹会の発展に期待を込めて

一旦離れた桜樹会理事に復帰し、R6年度から会計の担当として本会の運営に携わらせて頂いております。私は第6期生として卒業し、その後は結婚、出産、夫の転勤への帯同など、様々なライフイベントを経験しながらも何とかその時期・その場所で出来る看護職を続けてきました。今は、母校に戻って教員として未来の看護職を育てる仕事に従事しておりますが、10年前は自分が教員になることは微塵も想像できなかったなどしみじみ思っております。このように、一人ひとりの未来にはあらゆる可能性があり、また、「看護」にとどまらない様々な分野で活躍していることを特に実感するのが、数年に一度開催する6期生の同窓会です。看護職として着実にキャリアを積んでいる人、起業した人、看護とは違う分野の勉学に励み新たな道を切り開いた人、育児に専念している人、そして育児がひと段落して新たに働きだした人など、様々な環境や背景にいる同期生の近況報告はすべてが面白く、時間が経つのを忘れてしまうほど良い刺激をもらっています。今後は、6期生の繋がりだけでなく、桜樹会の発展にも貢献できるような活動ができればと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



桜樹会理事 金崎 理子

◆ 翔工会の学生支援事業

翔工会では、理工学部のご協力のもと、学生を対象とした最先端の研究者による講演会を開催しております。本講演会は、主に新入生をターゲットとしており、入学直後の希望に満ちた時期に、学生の意欲をさらに喚起し、将来、起業家をはじめとする多様な進路を目指す学生を支援することを目的としています。本年度は、昨年度に引き続き、東京理科大学の山本貴博教授（大分市ご出身）を講師としてお迎えし、「科学技術 × あなたの想い = □（あなたの情熱と科学技術が融合する—未来を共に創り出す）」と題したご講演をいただきました。講演は入学式翌日の4月3日に実施され、多くの新入生が参加しました。また、講演後に開催した交流会も盛況となり、山本教授を交え、参加者同士の活発な意見交換が行われました。また、ロボットコンテストやベンチャービジネスコンテストへの参加を希望する学生を対象とした支援活動も、昨年度より実施しています。昨年度は、ロボコン1件、ビジコン2件、ロケット関連1件の計4件が採択されました。これらの取り組みは始まったばかりではありますが、今後の成果に大いに期待しています。翔工会といたしましては、今後も学生の主体的な挑戦を後押しし、意欲的かつ活発に活動する大分大学理工学部の学生の姿を、同窓会ホームページ等を通じて広くご紹介してまいりたいと考えております。（写真：山本貴博教授の講演風景）

翔 工 会



翔工会会長 戸高 孝

◆ 公式ホームページの公開と活用に向けて

福蓮会はこのたび、同窓生・在学生・教職員・地域の皆さまをつなぐ新たな公式ホームページを開設しました。卒業生によるリレー形式のコラムや、進路支援情報、研究・地域貢献活動の紹介などを通じて、分野や世代を越えた学びと交流の場となることを目指しています。さらに、住所や氏名の変更など、会員情報の更新もオンラインで可能となり、これまで以上に利便性が向上しました。また、令和7年3月には第2回総会を対面とオンラインのハイブリッド形式で開催し、前年度の活動報告および今年度の計画を承認いただきました。年に一度の総会は、遠方の同窓生とも再会できる貴重な機会であり、懐かしい交流を通じて、つながりの大切さと温かさを再確認する場となっています。福蓮会は“学び合い・支え合い・高め合う”関係を大切に、今後も多様な活動を展開し、会員相互の絆を深めてまいります。さらに、福祉健康科学部は令和7年4月に10周年を迎える節目を新たな出発点として、より一層の発展を目指してまいります。

福蓮会 副会長 手老 泰介



◆ 同窓生の動向

福祉社会科学研究科の出身者は実にさまざまです。研究科に入学する以前には多様な職場で働いていたり、社会福祉系以外の学部出身の人もいます。彼らは福祉社会科学研究科で学んだ後にそれぞれ所期の目標に沿った職場に進んでいます。明野に「かぎのしっぽ」というお洒落な名前の鑑賞型保護ねこカフェがあります。このカフェは客がガラスの向こう側で自由に動き回るねこを鑑賞するという新しいタイプのねこカフェですが、このように客とねこを分離することで、ねこにストレスなく生活してもらおうというのがここを運営している首藤さんの考え方のようです。

一方で首藤さんは精神障害者の日中活動を支援するB型作業所の設置・運営者でもあります。

また、定年退職後に大分に帰郷して高齢者を元気にしてSMISを立ち上げた後に入学してきた岡本さんは、現在は認定NPO法人スマイル・セレソンを設立しています。このように多くの同窓生は仕事を持しながら夜は研究科で講義を受けてイスパニアされていました。今、同窓生は社会福祉・医療の現場や行政・教育などの幅広い分野で活躍しています。

九 峰 会



会長 安東 千秋

「大分大学ホームカミングデー2024」を開催!

令和6年11月4日、旦野原キャンパスで「大分大学ホームカミングデー2024」を開催し、県内外から多くの同窓生が集まり、交流を深めました。ホームカミングデーは、大分大学の現状報告を受け、大学に対する意見・提言を行う場として、また、各同窓会間や大分大学との絆を深め、協力・連携関係を推進することを目的に開催しているものです。2024年度は大分市教育委員会栗井教育長（経済学部卒業生）をお迎えし、学生等も聴講できる講演会「大分の教育を考える」を開催するとともに各学部の現状報告や各同窓会の近況報告等が行われ、相互理解を深めることができました。また、同窓生と現役生の交流として、学生サークル「邦楽部」による華やかな演奏と「管弦楽団Espressivo」による表現豊かな演奏が披露され、会場はおおいに盛り上がり、参加者全員が再会を喜ぶとともに楽しい時を共有することができました。



大分大学トピックス

教員就職率及び正規教員就職率で 5年連続全国1位!

文部科学省が発表した「国立の教員養成大学・学部(教員養成課程)の大学別就職状況」の、令和6年3月卒業生の教員就職率(正規+臨時)及び正規教員就職率において、大分大学が5年連続全国1位となりました。

これは、文部科学省が国立の教員養成大学・学部(教員養成課程)44大学・学部の大学別就職状況を調査し毎年発表するもので、本学教育学部は、教員就職率(78.3%)及び正規教員就職率(67.4%)が、令和2年3月～令和5年3月卒業生に引き続き、全国の国立教員養成系学部・大学の中で全国1位となりました。

本学教育学部は、安定して全国トップの教員就職率を維持しています。

令和6年3月卒業者の大別正規教員就職状況 〔教員養成課程〕上位5大学

卒業生に対する 教員就職率(正規+臨時)※1		卒業生に対する 正規教員就職率※2	
1 大 分	(78.3%)	1 大 分	(67.4%)
2 福 岡 教 育	(77.5%)	2 佐 賀	(63.5%)
3 上 越 教 育	(74.1%)	3 上 越 教 育	(63.3%)
4 佐 賀	(73.9%)	4 福 岡 教 育	(62.0%)
5 鳴 門 教 育	(72.7%)	5 長 崎	(58.4%)

※1 文部科学省「令和6年3月国立教員養成学部卒業者の教員就職状況」より

※2 文部科学省「令和6年3月国立教員養成学部卒業者の教員就職状況」より算出

令和6年度学園祭(蒼稜祭)を実施

11月2日～4日、旦野原キャンパスで、学園祭が開催されました。テーマは「Novel」で学園祭で生まれる「小説のような」ストーリーを描き出すという意味が込められています。

芸能人やアーティストの公演、ダンス、バンド、吹奏楽の演奏等、様々なサークルによるステージを繰り広げ、期間中、1万人強の方々が来場し、賑わいを見せました。



国際会議で最優秀口頭発表賞を受賞!

医学部環境・予防医学講座大学院生のアラン(Alain Cimanga Mukanya)さんは、8月16日から17日に南アフリカ共和国ケープタウンで開催された「第1回 アフリカ・ヘリコバクター・微生物叢研究グループ(AHMSG)国際会議」にて口頭発表を行い、最優秀口頭発表賞を受賞しました。このワークショップは「アフリカ・ヘリコバクター・微生物叢研究グループ(AHMSG)」が新しく組織され、所属する研究者により初めてアフリカで開催された、ヘリコバクターピロリ菌に関する国際会議です。



令和6年度工学研究科・医学部医学科の学生が 学会やシンポジウム等で各賞を受賞しました。

【国際学会】

国際学会 iBioMed2024 のポスター賞を受賞

2024年10月23日～25日開催

工学研究科福祉環境工学メカトロニクスコース2年の小松寿輝さん(菊池研究室)が、インドネシア バリ島で開催された国際学会において、医学部先進医療学科と共同で行っている人工透析ポンプに関する研究でポスター賞を受賞しました。



【全国】

日本放射線技術学会 2023年度瀬木賞を受賞

2024年4月11日～14日開催
工学研究科の衛藤路弘さん



【全国】

医学生・研修医・ 専攻医の日本内科学会 ことはじめ2024東京 にて優秀演題賞を受賞

2024年4月13日受賞
医学部医学科の玉城有紗さん



【全国】

第31回燃料電池 シンポジウムで 優秀発表賞を受賞

2024年5月23日受賞
工学研究科の岩並海翔さん



【全国】

電気学会 基礎・材料・ 共通部門研究会の 優秀論文発表賞を受賞

2024年9月3日受賞
工学研究科の大塚康輔さん



【全国】

2024年度 第52回 画像電子学会年次大会 で学生発表奨励賞を受賞

2024年8月28日受賞
工学研究科の大野虎太郎さん



【全国】

情報・システム・利用・技術シンポジウム (日本建築学会)において 若手優秀発表賞を受賞

2024年12月5日～6日開催
工学研究科の河野茉代さん



秦 政博前同窓会連合会会長へ 大分大学から感謝状贈呈

令和7年6月3日 同年5月に同窓会連合会会長を退かれた秦 政博氏に、大分大学北野学長から感謝状が贈呈されました。

秦 政博前連合会会長は、平成28年7月から令和7年5月に至るまで、平成27年4月に発足した同窓会連合会がこれまで活動したほとんどの期間、連合会会長として、関係者を導き、会員間の交流、連携の推進、卒業生、現役学生、教職員間の交流、親睦を推進していただきました。

これまでの、多大な貢献に対し感謝の意を表すため、行われたものです。



大分大学同窓会連合会役員

役員名	氏名	選出母体等
会長	戸高孝三	翔工会会長 四極会会长
副会長	浦洋一	
理事	藤郁江 浦洋三 倉高廣	豊友会会长(教育学部) 四極会会长(経済学部) 玉樹会会长(医学部医学科) 桜樹会会长(医学部看護学科) 翔工会会長(理工学部) 九峰会会长(福祉社会科学研究科) 福蓮会会长(福祉健康科学部)
監事	戸高千秋 安東美子 上杉奈穂 瀬宏	翔工会社会連携担当理事 大分大学社会連携担当理事
監事	野尾浩子	四極会副会长 翔工会副会长

大分大学同窓会連合会名誉会長及び顧問

役員名	氏名	選出母体等
名誉会長	田和園	元会長(元豊友会会长)
顧問	北野正剛	大分大学長

(令和7年6月3日現在)